

9月のおすすめ図書

開館時間 平日・土:9:30~18:00
日・祝日:9:30~17:00
休館日 毎週木曜、毎月第4金曜日、
年末年始
問い合わせ 宇土市立図書館 ☎(22)4512



幼児向け
たべたらどうなる?にじいろきのみ
オヤマ・ハンサード・ヒロユキ / 文
こやまもえ / 絵
文芸社



丘の上の木になる、にじいろの実。どんな味をするのか、食べたら何が起こるのか、誰も知らない。そこへ食いしんぼうのライオンがやってきて、実を食べると…。ライオンの「言葉」に読み聞かせの腕が試される、ユーモア絵本。

小学生低学年向け
おばあちゃんのおおいバラ
由美村 嬉々 / 作
森 みどり / 絵
ポプラ社



新種のバラを作り出す「育種家」の仕事をしている、ゆいのおばあちゃんの夢は、「青いバラ」を作ること…。みんなに不可能と言われていた「青いバラ」を作る夢をかなえようとするおばあちゃんと、それを応援する孫の物語。

小学生高学年向け
まるみかん大一番
まはら 三桃 / 作
小学館



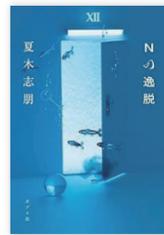
丸美市立みんなの図書館、通称「まるみかん」。創設50周年を迎えたばかりの「まるみかん」だったが、ある日突然閉館することが決定した。小6の研心ら、まるみかん利用者たちは、閉館を止めるために力を合わせて声をあげ…。

中高生向け
この世は生きる価値がある
長谷川 まりる / 作
ポプラ社



人間の世界を知らない「魂」は、中学2年生男子の体に飛び込み、季節がひとめぐりする間だけの子として生きること。最初はすべてがキラキラしていたけれど、人と交わるうちにどうしようもできない苦しさにも襲われ…。

一般向け
Nの逸脱
夏木 志朋 / 著
ポプラ社



ペットショップでアルバイトをする金本篤は、売れ残ったトカゲを店長に譲ってくれと頼む。提示された金額はあまりに高額で、「ある男」を強請って金を得ようとするが…。3つの物語。「WEB asta*」連載を単行本化。

一般向け
認知症の親が満足する最高の介護術
榎本 睦郎 / 著
永岡書店



認知症介護の不安やモヤモヤをスッキリ解消! 認知症の人がとる不思議な言動の理由&接し方のコツや、早期発見で進行を防ぐ受診のポイントを解説。介護する側とされる側の両方の気持ちがラクになる介護テクニックも紹介する。

0・1・2歳向けおはなし会

「らっこのじかん特別号」開催!

日時: 10月28日(火)
10:30 ~
場所: 宇土市立図書館1階
郷土資料室

対象: 乳幼児(0~2歳)と保護者の人
15組程度

申込方法: 図書館窓口か電話

※定員になり次第受付終了とします。
お気軽にご連絡ください。

いつもより盛りだくさんのおはなし会です!
赤ちゃんと一緒に楽しい時間を過ごしませんか?
みなさんのご来館お待ちしております!



認知症コーナーを設置しました!

9月21日の「世界アルツハイマーデー」に合わせて、2階に認知症の当事者や介護を経験した人達の体験談などを集め、特設コーナーを設置しました。書棚にも、認知症に関する児童書や医療分野の説明本などの図書がありますので、ぜひ読んでみてください。

※コーナー終了後は書棚に戻しますが、貸し出しすることができますので、図書をお探しの際は、お気軽にお尋ねください。



中央公民館自主講座
焼き物教室グループわかば会員募集

楽しく和気あいあいと作陶しています。興味のある人はぜひご入会ください。

▶**募集人数** 3~5名

▶**日時** 月曜・水曜・土曜
午前9時~午後1時

▶**場所** 中央公民館別館 焼き物教室

▶**対象** 宇土市民

▶**会費** 年額1万円
(粘土、焼代等は別)

☎☎090(1166)5599 上村



中央公民館自主講座
葉山ダンス教室メンバー募集

大人も子どもも通えるダンス教室です。ストレッチ、可動域トレーニング、簡単なステップ、姿勢の改善、表現力、想像力を鍛えることを目指します。

▶**募集人数** 15名

▶**日時** 第2、第4木曜
午後7時30分~8時30分

▶**場所** 中央公民館 多目的室1

▶**対象** 小学生~大人

▶**会費** 1回 1,500円~2,500円

☎☎080(2721)4885 田上



シリーズ私たちと人権 107

関生涯活動推進課 生涯学習係 ☎(22)6510

誰にでもありうる
無意識の思い込み
~アンコンシャス・バイアス~



『アンコンシャス・バイアス』とは

日本語で「無意識の思い込み」などと表現され、誰にでもありうるものです。

例えば、こんな風に思ったことはありませんか?

- ・「女性に理系の進路(学校・職業)は向いていない」
- ・「仕事より育児を優先する男性は仕事へのやる気が低い」
- ・「性別による向き、不向きがある」

これらは全て、数多くあるアンコンシャス・バイアスの一部です。

『アンコンシャス・バイアス』に
気付くことから

こうした思い込みは、日常にあふれていて、完全に払拭するのは難しいかもしれません。しかし、気付かないまましていると、自分や周りの人の可能性を狭めてしまったり、誰かを傷つけてしまったりする場合があります。まずは「アンコンシャス・バイアスに気付こう!」と心がけてみてください。



参考資料: 政府広報オンライン「アンコンシャス・バイアスを減らす3つのポイント! 誰もが活躍できる社会に」

今すぐできる!

アンコンシャス・バイアスを減らす3つのポイント
一人ひとりがアンコンシャス・バイアスに向き合わなければ、個人には成長機会の損失、社会や組織にはコンプライアンス違反といったネガティブな影響が出てしまう可能性があります。

次の3つのポイントを意識してみましょう。

Point 1 「べき」「普通は…」に注意!

「べきだ」といった押し付けの言葉や「普通は…」といった決めつけの言葉が出たら、立ち止まって考えてみましょう。

Point 2 相手の「サイン」を見逃さない

家族や友人、同僚と話しているときに、急に相手の表情が曇ったり、声のトーンが変わったりしたことはありませんか? そんなときは、自身のアンコンシャス・バイアスから出た言動で相手を傷つけたのではないかと振り返ってみてください。

Point 3 常に自分に問いかける

先にも説明したとおり、アンコンシャス・バイアスを完全に払拭するのは難しいです。だからこそ、常に自身の言動を振り返り、問いかけることが大切です。違和感のあったことをメモしていけば、自分の考え方や物の見方の傾向がつかめるかもしれません。